

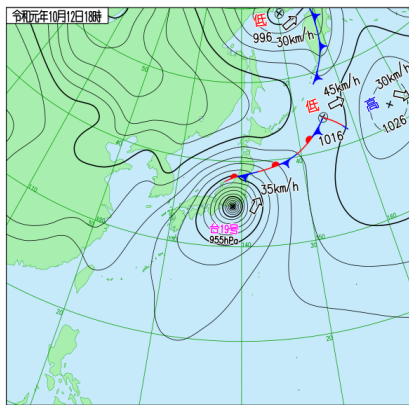
令和元年10月13日台風19号による 阿賀野川の出水状況について

- 阿賀野川の馬下水位観測所及び満願寺（右岸）水位観測所において、氾濫危険水位を超える出水となり、平成23年7月30日新潟・福島豪雨に次ぐ戦後2番目の出水となりました。
- 国管理区間では河川巡視の結果、現在堤防への被害は発生しておりませんが、護岸の被災等が確認され、なお調査中です。

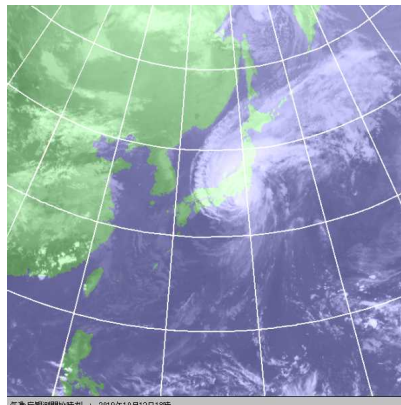
注）本資料における数値は令和元年10月16日現在の速報値であり、今後修正される可能性があります。

1. 気象概況

大型の台風19号が強い勢力を保ったまま日本に上陸した影響で阿賀野川流域では10月12日から大雨となり、福島県では大雨特別警報が発表される記録的な大雨になりました。



天気図 10月12日 18:00

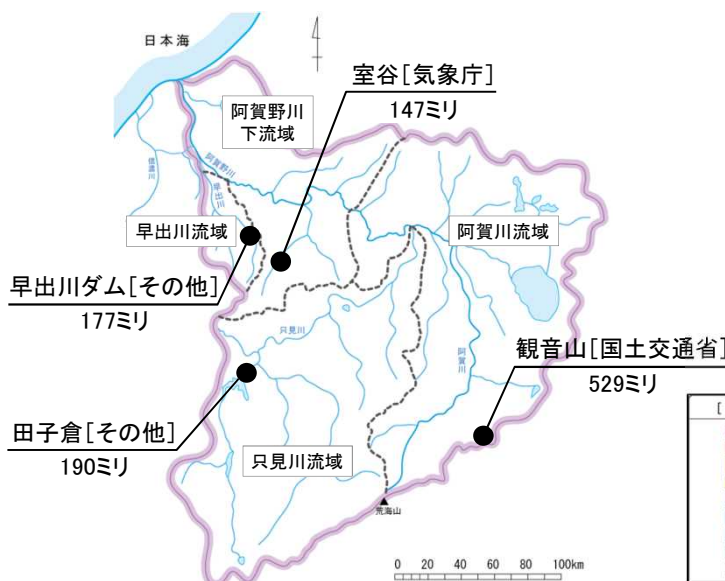


気象衛星画像 10月12日 18:00

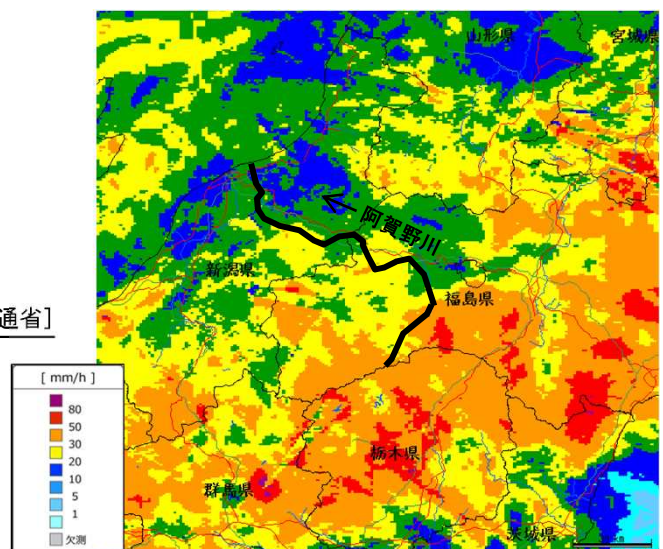
※天気図、気象衛星画像は、
新潟地方気象台より引用

2. 雨量状況（10月12日1時から10月13日24時まで）

■阿賀野川下流域	： 室谷	〔気象庁〕	－ 総降水量	147ミリ
■早出川流域	： 早出川ダム	〔その他〕	－ 総降水量	177ミリ
■阿賀川流域	： 観音山	〔国土交通省〕	－ 総降水量	529ミリ
■只見川流域	： 田子倉	〔その他〕	－ 総降水量	190ミリ



阿賀野川流域図と観測所位置



10月12日 18時00分のレーダー雨量図

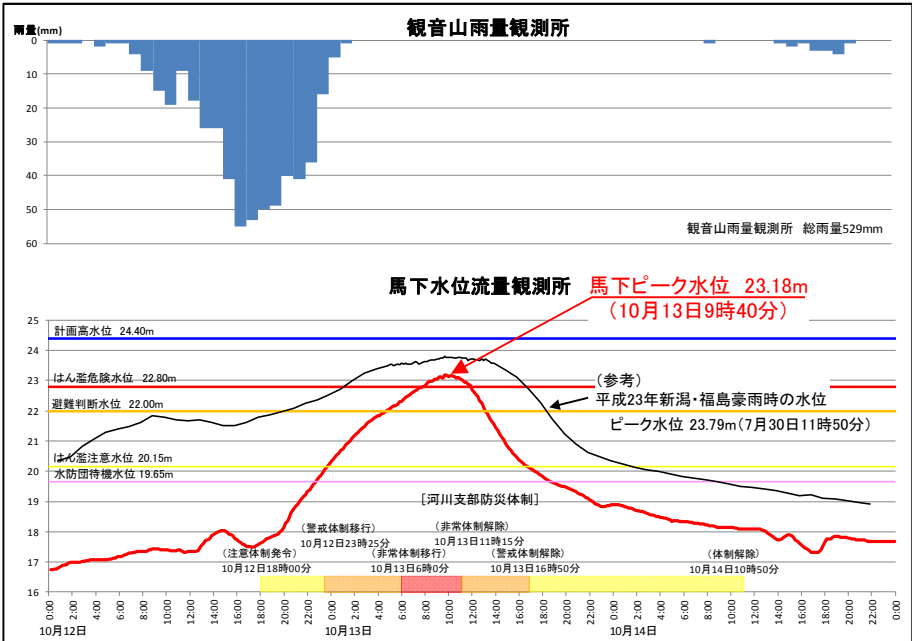
3. 出水状況

大雨による河川の増水で阿賀野川の水位が上昇し、満願寺水位観測所で13日7時10分に『氾濫危険水位』に達し、11時50分にはピーク水位8.84mを観測しました。また、馬下水位観測所では13日8時00分に『氾濫危険水位』に達し、9時50分にピーク水位23.18mを観測しました。

【今回出水のピーク水位と阿賀野川基準観測所水位】

河川名	阿賀野川	阿賀野川	早出川
観測所名	満願寺水位観測所	馬下水位観測所	善願水位観測所
ピーク水位 T.P. (m)	8.84m (10/13 11:50)	23.18m (10/13 9:40)	13.66m (10/13 1:10)
基準観測所水位 T.P. (m)	> 8.30m (氾濫危険水位)	> 22.80m (氾濫危険水位)	> 12.80m (水防団待機水位)

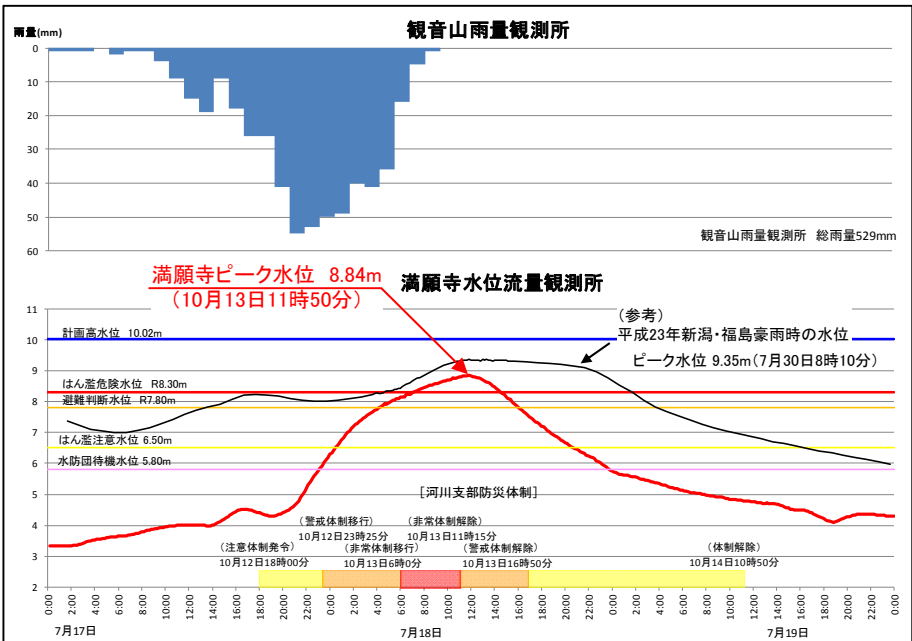
【阿賀野川：馬下水位観測所水位グラフ】



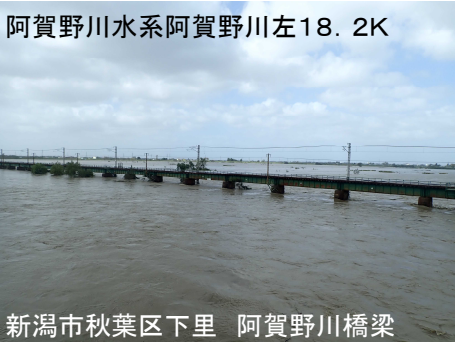
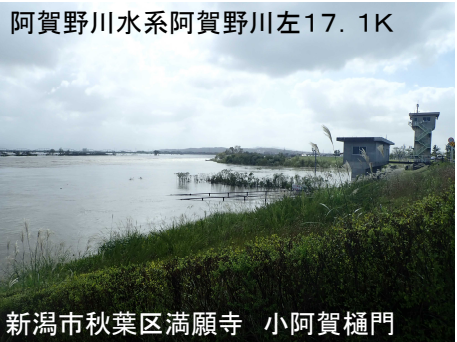
馬下地点画像（10月13日 9:50頃）



【阿賀野川：満願寺水位観測所水位グラフ】



満願寺地点画像（10月13日 12:00頃）



4. 阿賀野川河川事務所支部の体制

【体制の発令】

10月12日(土) 18時00分	注意体制 (河川 風水害)	その他、事務所長が認めた(台風19号の接近により、管内において災害の恐れがあった)ため、支部防災体制(河川 風水害)の注意体制を発令しました。
10月12日(土) 21時25分	注意体制 (砂防 風水害)	馬取雨量観測所において指定降雨量を超え、警戒降雨量に達すると予想されるため、支部防災体制(砂防 風水害)の注意体制を発令しました。
10月12日(土) 23時25分	警戒体制 (河川 風水害)	馬下水位観測所において、氾濫注意水位以上の洪水となったため、支部防災体制(河川 風水害)の警戒体制に移行しました。
10月13日(日) 02時00分	注意体制 (災害対策支援)	その他、事務所長が認めた(阿賀町にリエゾンを1名派遣した)ため、支部防災体制(災害対策支援)の注意体制を発令しました。
10月13日(日) 06時00分	非常体制 (河川 風水害)	満願寺(右岸)観測所において、氾濫危険水位以上の洪水となったため、支部防災体制(河川 風水害)の非常体制に移行しました。
10月13日(日) 11時15分	解除 (砂防 風水害)	台風19号の接近により災害の恐れがあったが、CCTVカメラにより確認した結果、異常が確認されなかったため、支部防災体制(砂防 風水害)の注意体制を解除しました。
10月13日(日) 16時50分	警戒体制 (河川 風水害)	満願寺(右岸)水位観測所において避難判断水位を下回り、巡視の結果異常が確認されなかったため、支部防災体制(河川 風水害)の警戒体制に移行しました。
10月13日(日) 21時20分	注意体制 (河川 風水害)	馬下、満願寺水位観測所において、氾濫注意水位を下回り、水防団待機水位となったため、支部防災体制(河川 風水害)の注意体制に移行しました。
10月14日(月) 10時50分	解除 (河川 風水害)	全ての観測所において水防団待機水位を下回り、また、河川巡視の結果、異常が確認されなかったため、支部防災体制(河川 風水害)の注意体制を解除しました。

5. 洪水予報・水防警報の発表状況

【洪水予報:阿賀野川】

10月13日(日) 00時00分	1号:阿賀野川氾濫注意情報 警戒レベル2相当情報[洪水]
10月13日(日) 00時50分	2号:阿賀野川氾濫注意情報 警戒レベル2相当情報[洪水]
10月13日(日) 04時30分	3号:阿賀野川氾濫警戒情報 警戒レベル3相当情報[洪水]
10月13日(日) 05時00分	4号:阿賀野川氾濫警戒情報 警戒レベル3相当情報[洪水]
10月13日(日) 05時20分	5号:阿賀野川氾濫警戒情報 警戒レベル3相当情報[洪水]
10月13日(日) 07時20分	6号:阿賀野川氾濫危険情報 警戒レベル4相当情報[洪水]
10月13日(日) 08時10分	7号:阿賀野川氾濫危険情報 警戒レベル4相当情報[洪水]
10月13日(日) 12時20分	8号:阿賀野川氾濫危険情報 警戒レベル4相当情報[洪水]
10月13日(日) 13時30分	9号:阿賀野川氾濫危険情報 警戒レベル4相当情報[洪水]
10月13日(日) 15時00分	10号:阿賀野川氾濫警戒情報 警戒レベル3相当情報[洪水]
10月13日(日) 16時00分	11号:阿賀野川氾濫警戒情報 警戒レベル3相当情報[洪水]
10月13日(日) 16時30分	12号:阿賀野川氾濫注意情報(警戒情報解除) 警戒レベル2相当情報[洪水]
10月13日(日) 17時20分	13号:阿賀野川氾濫注意情報 警戒レベル2相当情報[洪水]
10月13日(日) 21時10分	14号:阿賀野川氾濫注意情報解除

【水防警報】

基準観測所	号数	警報 種別	発表日時	水位 (m)
馬下水位観測所	1	待機	10月12日 23時00分	19.72
満願寺(右岸)水位観測所	1	待機	10月12日 23時30分	5.93
馬下水位観測所	2	出動	10月13日 00時00分	20.15
満願寺(右岸)水位観測所	2	出動	10月13日 00時50分	6.50
馬下水位観測所	3	解除	10月13日 17時00分	20.13
満願寺(右岸)水位観測所	3	解除	10月13日 21時00分	6.48

6. 広域支援状況

阿賀町^{あがまち}の要請で、浸水被害防止のため、13日4時22分に北陸地方整備局（阿賀野川河川事務所）排水ポンプ車を派遣し、同町矢沢^{やざわ}地内で消防団の方々と排水作業を実施しました。



排水ポンプ車による排水作業：10月13日5時40分～12時35分

7. 水防対応

阿賀野市下里地区^{あがのしさがり} JR羽越本線橋梁部では、13日10時より、堤防が低い箇所において、阿賀野市水防団、消防、阿賀野川河川事務所の総勢80名にて、土のう375袋を設置する水防対応を実施しました。



洪水の状況



水防対応の状況

8. 太田川排水機場

阿賀野川左支川早出川に合流する太田川は、排水機場において13日0時06分から13時32分まで断続的に運転を行い、約7万3千 m^3 を排水し、五泉市内の氾濫を防止しました。

9. 河川改修による整備効果（次頁以降）

これまでの築堤や堤防の強化対策など、河川改修による整備により被害の防止及び軽減が図られています。

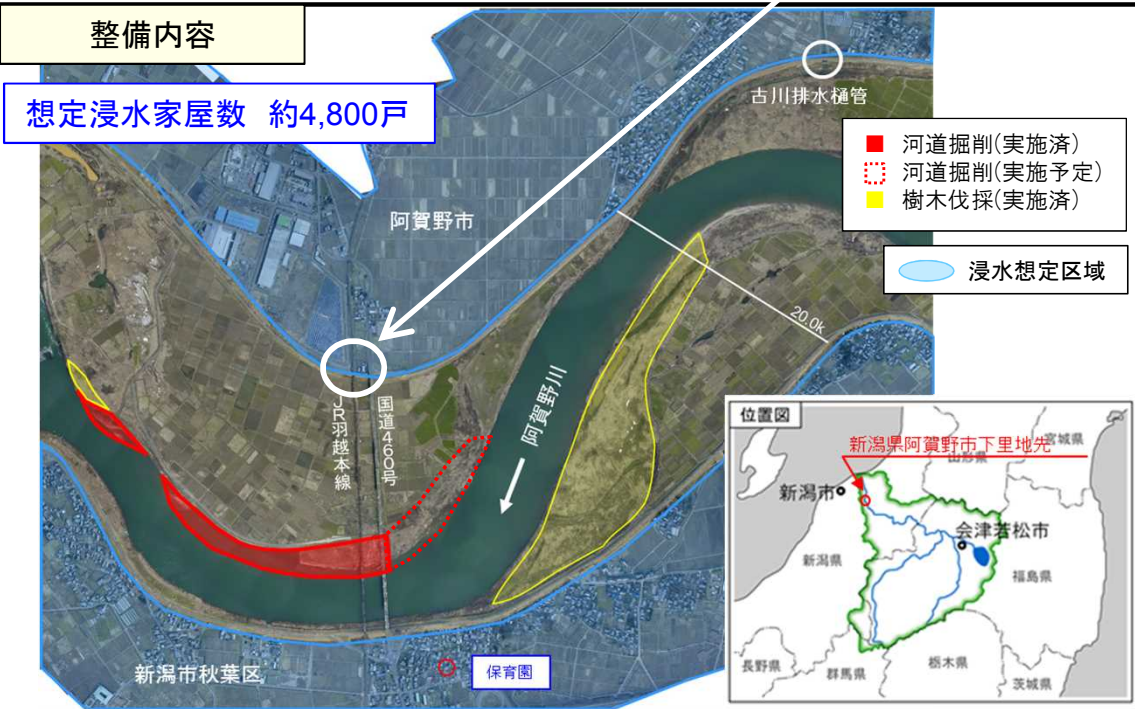
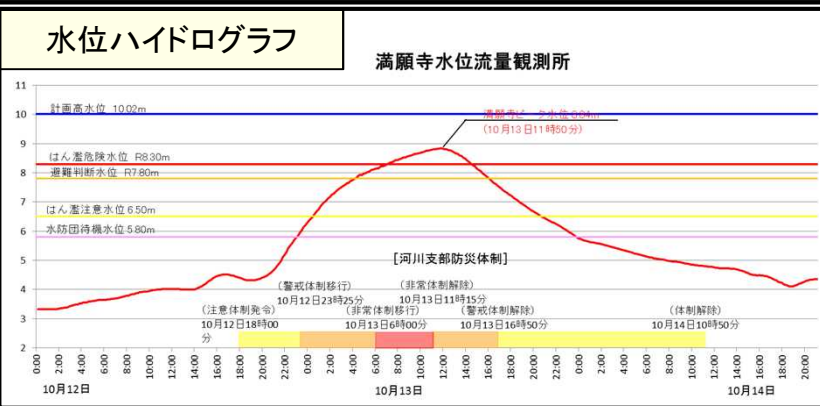
防災情報は、阿賀野川河川事務所ホームページからご覧いただけます。 <http://www.hrr.mlit.go.jp/agano/>

【問い合わせ先】 国土交通省 阿賀野川河川事務所
副所長(技術) 保要 牧央 (内線204)
調査課長 小野伊佐緒 (内線351)
TEL0250-22-2211(代) FAX0250-24-3005



河川改修事業の整備効果（阿賀野市下里地区）

- 阿賀野川流域では、12日昼前から13日未明にかけて広い範囲で強い降雨があり、多いところで降り始めからの総雨量が530mmに達し、満願寺水位観測所において氾濫危険水位(8.30m)を0.54m超過する出水となった。
- 阿賀野市下里地区では、JR羽越線交差部の堤防が一部切欠かれており、水防団80名が水防活動として土のう積みを実施。
- また、周辺では洪水を流下させる断面が不足しているため、平成24年度より河道掘削・樹木伐採を実施してきており、今回の出水では、これまでの整備によって羽越線橋りょう部において約14cmの水位低下効果を発揮した。



河川改修事業の整備効果

平成23年以降整備した築堤、浸透対策として実施した堤防強化などの整備により、平成23年7月洪水で生じた内水被害、堤防漏水・法崩れなど被害の発生はなかった。

【阿賀野市小松地区築堤】

阿賀野市小松地区では、平成23年7月洪水において浸水被害が発生したが、今回の洪水では、その後整備した築堤の効果により、浸水被害は発生していない。

【堤防強化対策】

阿賀野川の堤防は旧河道跡に築造され、土質も様々であるため、浸透に対する安全性が満足しない区間を多く有していることから、浸透に対し堤防強化対策を実施してきており、今回の洪水では水防活動に至る被害は生じていない。

